

若者と社会を結ぶデジタルフリーマガジン

alternax S

Dec.
2010
vol.0

特集

FREE

100万人の
エシカレ
計画
スタート!

0

オルタナ 編集長から

生活や仕事の軸を 23.4° 傾けよう

23.4°とは地軸の傾きのこと。地球の軸が傾いていることで、地球上に四季が生まれ、生物多様性が生まれたのです。

では、生活や仕事の軸を傾けるとは何を指すのでしょうか。それは、環境問題に少しだけでも思いを馳せることです。貧困問題や児童労働など、途上国を脅かし続ける、さまざまな経済社会の矛盾について考えるのも良いでしょう。

例えば、農薬を使わない綿製品、「オーガニックコットン」があります。実は、農薬を使った通常のコットンも、製造工程できちんと洗浄され、残留農薬が問題になることはありません。それでも「オーガニック」が必要なのは、綿が地球上で最も多くの農薬を必要とする作物だからです。枯葉剤で「ガク」をパリパリに枯らし、コットンボールを収穫しやすくするのです。

その農薬の多さによる土壌汚染、生態系への影響、そして何より、生産国の労働者への健康被害が深刻です。児童労働も多くの生産国で問題になっています。

つまり、着る人の都合のことより、作る人・国の事情を考えて生まれたのがオーガニックコットンなのです。

このように、地球上に存在するすべての経済的矛盾や社会問題のことを考えて行動する人を「エシカル」（倫理的）と形容します。「ソーシャル」や「グリーン」も同義語です。

環境と社会貢献と「志」のビジネス情報誌「オルタナ」は、若い人たちにソーシャルやエシカルという価値観を知ってもらうために、新しいデジタルフリーマガジン「オルタナS」を創刊することにしました。

「S」とは student と social を結ぶという意味です。

若い人たちの価値観が少しずつでも変わってくれたら、20年後、30年後の社会はかなり期待が持てます。皆さんをソーシャルに導くことは、今まで地球環境に負荷を与え続けてきた、大人たちの責任でもあります。

オルタナSは、新しい価値観をもった若者 100万人を育てようとしています。優秀な編集長や編集部員たちも集まりました。年明けに完成するウェブサイトに若者たち 100万人を登録するため、どうか皆さんのご協力をお願いいたします。

alterna * S 編集部紹介



編集長

猪鹿倉 陽子

Yoko Igakura

明 治学院大学国際学部国際学科卒業。文化人類学のゼミの所属し、「スロー」をキーワードに、環境や先住民の智慧などについて学ぶ。卒業後、環境コンサルティング会社にて、環境教育のイベント等を行う。「楽しい」から入る意識や行動の変化を目にし、自ら気付き、行動することの大切さを実感。自ら情報を発信したいと思い、オルタナS編集部員へ応募。趣味は、絵を描くことや美術館めぐり。絵は手書きでゆっくりと描くのが好き。

副編集長

高橋 遼

Ryo Takahashi



埼 玉大学経済学部経営学科4年。在学3年より、茨城県・筑西市を活性化させたいと思い立ち、地域映画プロジェクトを始動。同時に、地域住民がショートフィルム作りを通して、自分のまちを再認識するプロジェクト「まぢるむ」を立ち上げ、茨城のほか、青森県でも開催。朝日、毎日新聞等に掲載され、全国での開催を視野に活動中。好きなものは、カフェオレ。そして、30%ほど顔が高橋大輔に似ている関係上、できもしない4回転ジャンプを夜な夜な練習しつつけている。



編集部員

坂下 可奈子

Kanako Sakashita

立 教大学法学部4年。来年からは農作業ボランティアで出会った村で農業、地域おこしに従事する。去年から写真と言葉で、村人の聞き書きをブログにて残している。純文学がすきで、特に三島由紀夫の作品をこよなく愛する。あとは、おいしいものには目がない。手作りにこだわる私は、先日、ぶどうで自家製酵母を作り、パンを焼きました。美味～！

編集部員

鈴木 純

Jun Suzuki



渋谷 谷区青山生まれ、新宿育ち。祖母の代から3代続く生粋の江戸っ子です。東京農大を卒業後、中国で2年間植林活動に従事。ただ今、日本リハビリ中。夢は東京っ子のイメージを一新し、東京発の農を基盤としたコミュニティを作り、グリーンツーリズムで全国をつなげること。絶賛仲間募集中！考えや価値観ではなく、「経験」を与えられる人間になりたい。趣味はギター、サッカー、中国結び、新しい人に会おう事。つまる所が雑食です。晴耕雨読な人生を歩み、考えることを止めずにいたい。



編集部員

高橋 とよみ

Toyomi Takahashi

社 会人2年目。最近、夜空にオリオン座がくっきり見えるようになりました。そういえば、小学生のころもオリオン座を見ながらピアノ教室から帰ってきたんだっけ。学生時代は吹奏楽団でクラリネットに燃え(萌え)つつ、国際政治学を専攻。セルビアの難民キャンプを訪れたことがきっかけで、全ての人が笑顔で日々を過ごすことができる社会を願って就職。ラテアート、書道、ジャズライブ、オルタナS・・・仕事も遊びも夢が広がる今日この頃。

宣言。

100万人の♡計画

はじめます！

♡ エシカレ座談会

エシカレとはエシカルな彼氏のこと。
(社会に、人に、環境にやさしい彼氏。)
オルタナSは日本全国に、エシカレ100万人を
作ることをここに宣言します！
これからの時代、間違いなくモテるであろうエシカレ。
これを読めば、時代の最先端に行く
モテ男&モテ女になれること間違いなし★
さあ、チェックしてみよう！

♡ エシカレ的行動とは

対しても思いやりがあるのかも。想像力があ
るといふか。
鈴 今日、おばあちゃんに席ゆずりましたー！
高橋とよみ(以下、と) そういう風に、言葉で
いいこと言うより行動で示しているほうが
かっこいいね！

—— 2010年12月某日。オルタナS編集部
員による「理想のエシカレ」を語る座談会が行わ
れた。果たしてエシカレとは具体的にどんな男性
なのだろうか？

♡ 人としての基本から

坂下可奈子(以下、坂) やつぱりまずは、目の
前の人とちゃんと向き合って理解しようとし
るところが基本じゃない？

鈴木純(以下、鈴) そこ大事に出来ないとはじ
まらないもんね。

高橋遼(以下、遼) それが、社会問題とか環境
問題にも通じたり。

猪鹿倉陽子(以下、猪) 社会とのつながり、自
分と周りの人とのつながりを大切に。そ
れが第一歩で、そういう人は地球にもやさ
しいんじゃない？

坂 そっか、思いやりがある人って環境や社会に

坂 さりげないレディーファーストができる人が
いいな。
と そうだね。例えば、お店にはいったときに、
奥の席におしてくれる人とか。

鈴 もちろん、やります。男としてのマナーです。
でもおごらないけどね(笑)
遼 でも、なかなか難しいんだよね。タイミング
とか。

坂 気遣いがある人ってことも。よく女の子の
こと見るといふか。
と あと、エコグッズ使っている人。ペットボト
ルを買うんじゃないかってタンブラー使ってる
か。研究室で白衣着てタンブラーを使ってる
…(妄想中)

鈴 やべー、全然あてはまらない…。作業着じゃ
だめですか？

坂 つなぎ男子もかっこいいよね。ガテン系の！
鈴 それは農大の僕は有利っす。バイトは植木屋
です！どうっすか？

女性一同 いいと思う！
坂 体を使う人って魅力的にみえるよね。汗とか。



鈴 汗流してお金稼いでました！！
と 健康的な感じのする人がいいですね。でも、汗はハンカチでふいてください。(笑)

女子はここにきゅんとくる！

と じゃあ、きゅんときてうれしかったことは？
猪 いっしょにごはん食べておいしいねって言われた時。

坂 なんでもおいしいって食べてくれる人っていいですね。作り甲斐がある。

鈴 僕、筑前煮を作れるんだけど料理ができる男性ってどうですか？
遼 自分、野菜炒めならできます。

猪 料理できる男性はgood！ エシカレもエシカレノ家事できたほうがいいね、生きる力が高いというか。

坂 家事分担任は大事ですよ。

エシカレの金銭感覚

鈴 例えば、クリスマスに「0円に限りなく近いプレゼントを交換しよう」って言ったとしたら捉える人によって好感触か嫌な気持ちになるか分かれると思うんだよね。僕は『0円』気持ちで勝負しよう！』っていう意味で言っても、『0円』まったく気持ちがない』って捉える人もいる。

と 経済力を計ることでしょうか。
いやー、お金もちでもあえて0円で勝負！

猪 例えば、手作りのものとか？

鈴 そうそう。ちなみに僕は絵本描きました。偶然にも彼女も絵本描いてきたよ。そういうのってエシカッブルじゃない？

猪 うん。それは心温まるね！

遼 『今年のクリスマスの平均予算は？』という話題をマスコミは平気で流すよね。それに対して、金銭で測れない価値を見いだせる人がエシカレじゃない。

と いくら以上の物じゃないと、彼女は嫌がるのか？ SNSサイトに載ってました。

鈴 俺そういう人とは付き合えないわー。
と でも、気づかないうちに、金額で人を計ってる。生きる力に、金銭的なウエイトがいきぎざると、そうなるのかもしれないね。

鈴 でもやっぱり男として 最低限は稼がなきゃいけないというジレンマは持っているよ。
坂 そう言えば最近見た写真集に、日本はお金を崇める宗教があるって書いてました。お金は数字であって、成績とか売り上げとか…大きい方がいい、ということらしいです。

と だから、自分の年収はいくらで、貯金はこれくらいでとか平気で飲み会で言っちゃう人いたりするのかな。

猪 年収がステイタスって思っている男&それを結婚の条件にあげる女はエシカレ、エシカレではないよね。

エシカレは今を大事にし、世界や未来にも目を向ける

遼 じゃあ、エシカレはお金ではなく何を大事にするんだろう？

猪 時間。心。愛。時間は貯金できませんからね。

と エシカレは、今を大事にする人。目の前にあることに丁寧にむかえる人。

猪 未来のために今を犠牲にしない人。今を楽しんでいる人は魅力的。

と これがしたいって思ったら、やってみる人。ちいさなアクションを起こせる人。

鈴 ものごとを他人事にしないで、自分のこととして考えられる人。

遼 何世代か先のことまで想像力が働くことも大事なかな。世界で起きていることも自分のことに置き換えて考えられる。

と そうですね。だからきつとオーガニック系のものとかに興味があって、環境や社会にいいものを選ぶのかも。

エシカレは感性が豊か

遼 エシカレは、周りに対して思いやりがあったり、体を使っていたり、人間らしい生活ができる人かな。

坂 私は農村行ったときに、人間らしい生活してなく！って思いました。山菜を採るときでも、「全部とっちゃだめだよ、これは小さいから来年のために残そう。」って言っていて、人間中心じゃなく自然のことを考えてました。

猪 自然に沿った生活って実はすごく豊かなんじゃない？夜に月を見て、「きれいだねー」なんて会話をしてから眠る。自然の中になると、五感がフル活用される気がします。

遼 そうだね。エシカレは感性を大事にすると思う。都会にいても、都会の中にある自然を見つけれられるのもエシカレかも！耳をすませることができる人。

猪 エシカレ、奥が深いですね。では、これまでの話をまとめたエシカレ像を次のページでどうぞ！



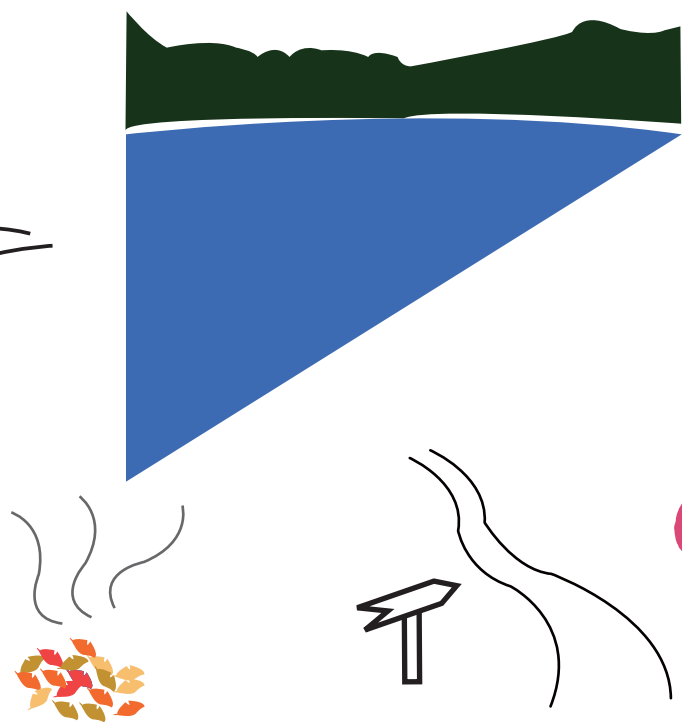
エシカレと行く！
理想のデートプラン
は・・・

山

へサイクリンク
焼き芋 & スホーツで



心も体も
ほっくほく
プラン



AM 10:30

山頂付近の広場へ到着



エシカレ 2 point

自分で見つけた素敵な所へ連れて
行ってくれる。



AM 9:00

待ち合わせ



エシカレ 1 point

CO2 を出さないエコな移動手段を
無理なくえらぶ。

彼女「きつと車で来るだろう・・・助手席でどん

な音楽が聴けるかな・・・？」

と思ったら、彼はなんと自転車で登場。

彼女「あ、自転車なんだ・・・。
ってちよっと拍子抜け。

スカートだ、どうしようと思いつつも、自
転車に二人乗り。山の方へむかう彼。

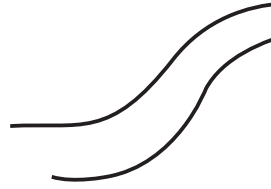
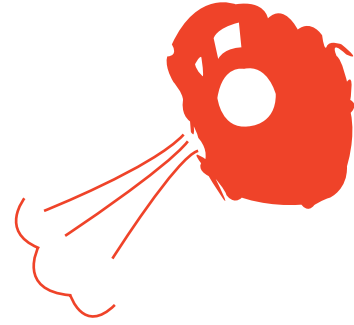
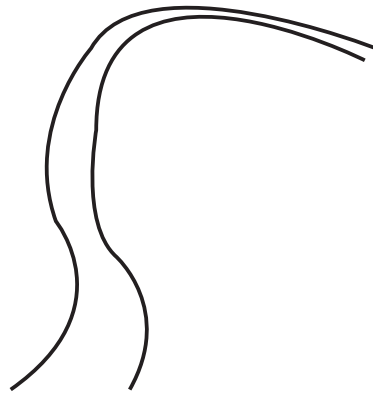
見晴らしのいい広場へ出て、飛び込んだきたの
は一面にひろがる絶景！

彼女「わーすごーい！（どうやって見つけたん
だろう〜この場所・・・）」

急に彼が落ち葉を集め始めた。

慣れた手つきで、サツマイモにアルミホイルを
巻くと、なんと焼き芋を作り始めてしまった。

すると、そのうち、いい匂いがしてきた。



CHECK!!

Key word

▶▶▶ フェアトレード

需要価格の変動などにより、生産者が不当に買いたたかれたり、貧困に陥らないようにするため、公正な価格で取引を行う貿易の形。主な品目としてはコーヒーやカカオなどがある。



PM 3:00

下山し、自然派カフェへ。



エシカレ **4** point

世界のことに目を向け、行動するやさしさ。



AM 11:30

二人でキャッチボール



エシカレ **3** point

植物を育て、それを使ってお茶を作ってくれる家庭的な一面。

彼のリュックの中から、ボールが出てきて二人でキャッチボールをする。ちよつと汗をかいたな、と思うとすつとタオルを出してくれる彼。ちよつと休憩していると、またリュックから何か出すみたい。

水筒だ。中身は彼がベランダで育てたハーブでつくったハーブティ。ベランダのハーブの写メを見せてくれた。

「・・・今度部屋に行ってみいな。」

帰り道を自転車を押しながら二人で歩く。彼のリュックは少しべしゃんこ。焼き芋は二人のおなかの中だからね。

ちよつと早いからどつかに寄ってみようか、という彼。そして、立ち寄ったのは、自然派なおしゃれなカフェだった。

このお店、フェアトレードコーヒーでおいしいんだよーと紹介して、その言葉の意味も教えてくれた。

さりげない彼の説明で、今日はずいぶん世界が広がった。

「この人、私だけじゃなくて、地球にも世界にもやさしいのね。」

と、キュンとした彼女なものでした。

いいこと、みんなで。

ecommi

エコミットは、オルタナSが提案する、
エコ、エシカル、ソーシャルな価値観を持つ20代~30代の
ライフスタイルを応援することを目的としています。

エコミットは、オルタナS読者の活動を紹介し、その他の読者のアクションのきっかけをつくることを目的としています。エコ、エシカル、ソーシャルなど、言葉としてよく知っているけれど、いざ行動を起こそうとすると何をしたらいいかわからないといった声は多く耳にします。そこで、エコミットでは、身近な読者の活動を紹介し、その方法やポイントを伝えることで、アクションを起こす読者を増やします。そして、社会全体にその輪を広げるお手伝いをしていきます。

①エコミットは、100%読者参加型のコンテンツです。

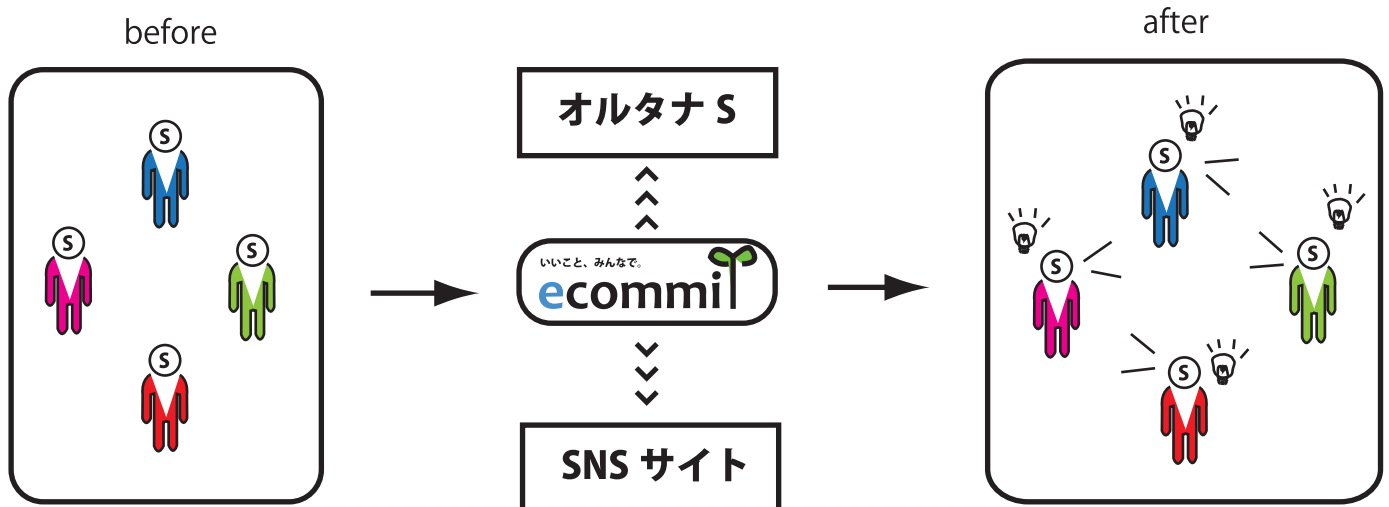
オルタナSが提案する、エコ、エシカル、ソーシャルなライフスタイルは、言葉では分かるけれど、実際どうすればいいだろうと疑問に持つかたも多いはず。有名な人の話を聞いても、有名なお店の取り組みを聞いても、自分自身で何をすればいいのかわからない。エコミットでは、このような関心層の読者を、小さなことからでもアクションを起こしていけるような行動層へと変えていくため、日常生活に取り入れることのできるエッセンスを発信していきます。

②エコミットは、読者同士の輪を広げていきます。

エコやエシカル、ソーシャルについて、もっともっと身近な周りの人のいろんな意見を聞いてみたい！という読者は多いと思います。これってエシカル？これは本当はよくないのかな？という疑問は誰しもが持つものです。そんな人たちがもっとつながるために、エコミットではオルタナSでの連載コーナーと、SNSを使ったフラットな交流の場を用意します。オルタナSを読み、紹介されている気になった人と交流してみるのもいいですし、同じ大学の友人とともに、何か始めてみるのもいいかもしれません。同じ価値観を共有して、もっともっと輪を広げてみませんか？

③エコミットは、活動の芽をみんなで作っていきます。

活動を始めては見たけれど、人が足りない、情報が足りない、資金が足りないなど、活動を継続していくにあたっては、さまざまな問題にぶつかることはつきものです。エコミットは、そのような活動を多くの読者の輪で支援していく仕組みを提供します。あなたの活動を、エコミットを通じてもっとひろげてみませんか？





みんなで“食林”！



action



私たちは、植林と食をキーワードにした活動として、食林という活動を起こしています。ただ単に木を植えるだけでなく、そこに参加したメンバーと一緒に食卓を囲むことで、人と人から、人と自然を守ることができると思います。

How to?



各自がプラントを持ち寄ります。

>>>



みんなで同じ場所に植えていきます。

>>>



終わった後は、楽しくパーティーをしましょう！

高橋 遼 (たかはし りょう)



埼玉県在住。大学生のときから何かしたいと思っていたけど、食林を思いつき、それを今は頑張ります！



編集部からひとこと

食林とは、面白いネーミングですね！ただ木を植えるというのではなく、食というみんながワイワイとできるキーワードが入っていることが非常によいことだと思います。ぜひ、今後もいろいろな場所で食林の活動をひろげていてもらえたらと思います。オルタナSでも応援していますよ～！



生ごみが、堆肥に！



tips



いま、日本ではごみ問題が深刻になっています。そして、水気の多い生ごみは処理だけでも、大変な資源を消費しています。私の家の近くにある、生ごみを堆肥にしている施設があるので、みなさんにご紹介したいと思います。

How to?



生ごみを投入するために、基材を用意します。

>>>



定期的に生ごみを投入し、混ぜ合わせることで発酵させます。

>>>



できた堆肥を1ヶ月ほどこの場所で熟成し、各畑に利用されます。

大島 敦子 (おおしま あつこ)



長野県在住。もともと環境などに興味はあったけれど、なにをしたらいいのか分からない。少しでも身近なところから環境について勉強しています！



編集部からひとこと

生ごみは、確かに大きな問題ですね。この処理にかかる化石燃料はとて多く、またそのコストは私たちの税金から出ています。生ごみを減らすだけでも、その分燃料は少なくて済みますし、それを堆肥にすることで農業にも貢献できたらすばらしいですよ！私たちの身近なところに意外とヒントが隠されているかもしれません。

エシカレンジャーがいく。

エシカレンジャーとは、

さまざまな問題を抱える現代社会において、
若者たちにエシカルな行動をさせ、
未然にその悪から地球を救おうと立ち上がった、
猫型の戦士たちである。隊員募集中！



🐾 今回の調査! 🐾

エコプロダクツ展に、
いって来たぞ。



2010年12月9～11日にお台場、ビッグサイトで
行われたエコプロダクツ2010。
今年のテーマは、「グリーン×クリーン革命!いのち
をつなぐ力を世界へ」。豊かな地球環境とそれを支える
社会「グリーン」と環境問題を解決するテクノロジ
ー「クリーン」、この2つの力が会合することによって持
続可能な社会の形成を加速させる。12回目の開催とな
る今年の来場者数は183,140人。最初の任務とし
て、君たちのために調査をしてきてやったぞ!



さあ、
ここから、
おれさまの出番だ!

こっち!



報告ファイル①

まぶしすぎるぜ。

はじめに目についたのは、大きなブースを構える企業のまぶしげ。「エコエコ」と耳にタコができるほどのたまっているわけだが、それとは矛盾する様相。ここに、どれほどの電力が使われているだろうか。それは本当に必要なライトだろうか。



ネコなひと言。

野外エコプロをすることで、電気代を節約してはどうだろうか。青空の下で、皆で100年後、1000年後の地球について考える。なんと素敵展示会だろう。電気は太陽光を使用してもいいだろう。



報告ファイル②

らんらんらんぜ。

大企業ブースでは、エコ活動のプレゼンテーションが行われていた。しかし、抽象的で、かつ分かりきったことを述べているばかり。エコプロは、各々が実践している環境活動の展示会のはず。しかしプレゼンでは、持続可能な社会をつくる必要性を述べるばかりだ。私たちが知りたいのは、出展者が具体的に、どのようなことをし、それがどのように役に立っているのか、ということだ。このようなプレゼンに限らず、そこが分かりにくい企業が多かった。



ネコなひと言。

企業やNPOなどがせっかく一堂に会しているのだ。それぞれの業界の垣根を越えて、一緒に何か協働できる部分はないか、話し合いの場をスケジュールに組み込んではどうだろうか。



報告ファイル③

もったいないぜ。

エコプロでは、様々な出展者があの手この手で、お客さん呼び込んでいた。綺麗なお姉さん作戦の企業もちらほらいる中、やはり多かったのが「プレゼント作戦」だ。クイズやアンケートなどに答えて粗品をプレゼントする、というもの。しかし、「これって本当に必要？」いらぬものを貰ってもゴミを増やすだけだ。そんなものにお金を注ぎ込むなら、もっと自らの環境活動に投資してほしい。私たちがほしいものは、そんなものじゃない。



ネコなひと言。

なんだかんだで、もらってしまったチラシたち。本当に必要な情報はここにあるのだろうか。ブースごとにQRコードを置き、そこへアクセスして必要な情報はそこから得るのはどうだろうか。





編集後記

みなさん、はじめまして。オルタナS編集部です。今回は創刊準備号として0号を発行しています。これからどうぞよろしくおねがいしますね。さて、このページでは、オルタナS編集部員の、次号からやりたい！と思っている企画を、ひとつずつピックアップしています。まだまだあふれ出てくる全員の企画をすべて書くと、あの分厚い広辞苑なみのページ数が必要なので割愛しています（本気！）

次号からの企みを添えて



次号からの
企画案！

 旬を感じるソーシャル・エシカル 

若者のライフスタイルから来る季節感をだしながら情報を発信していきたいです。楽しい、おもしろい、カッコいいという切り口で様々な企画をやりたいと思います。



Yoko Igakura

 おしごとマップ 

世の中にはきっと多くの選択肢がある。けれど大学にいると、どうしても会社への就職に縛られやすい…。そこで、エシカルに働いている人たちの姿や本音を追っかけてます！



Kanako Sakashita

 社会人だもの 

大学生のうちに、なにかしていても、社会人になったら忙しいという理由でだんだん何もなくなっていく。そんなあなたに送る、社会人でもできることを発信します！





Ryo Takahashi

 先輩に学べ！ 

工芸、ショップ、NPO、企業等ジャンルは問わず「エシカルな先輩」とその「こだわり」をこれからも追っていきます！



Jun Suzuki

 リーズナブルなエシカルグッズ紹介 

エシカルショップ＆商品はここにある。こんなポイントで選ぶといいということや、エシカルな商品の品質は？という疑問まで、直接お店に行って取材してきます！



Toyomi Takahashi



これからのオルタナSに乞うご期待！！

先輩に、

学べ。

想いをカタチにする方法

形にしたい想いがある。

起業したい！お店を持ちたい！
そんな若者のための特集。
先輩に学べ！想いを形にする方法

「やってみたいけど上手くいくだろうか…。」
という漠然とした不安から、

「お金ってどれくらい貯めておけばいいのだろうか？」
「お店を始めてどのくらいで利益が出るのかな？」
といった具体的な疑問まで、

よそでは聞けなかった、
先輩の本音を聞きます。

「手織り工房じょうた」 主宰
城達也さん

繊維工場の残糸をリサイクルして織る「さをり織り」。見本もなければ教科書もない、感性で織る、さをり織りの理念を広めるため、東京都吉祥寺に「手織り工房じょうた」を開いている。

工房を開いてから3年。工房に対する想いとそれを実現するために立てた計画、3年経った今の現状をお話いただいた。

publisher	森	摂
editor in chief	猪鹿倉	陽子
assistant editor	高橋	遼
editor	坂下	可奈子
	鈴木	純
	高橋	とよみ
designer	高橋	遼
adviser	伊藤	吉幸
	加藤	千博



株式会社 オルタナ

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前 5-12-7
ワイス・ワイスビル B1F